

◇—————<(_)> ◆◆ 謹 賀 新 年 ◆◆ <(_)>—————◇

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2017. 1. 10

下水道機構の『新技術情報』 第266号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

◇—————◇

新年あけましておめでとうございます（・o・）ここ3年ほど年末年始は、実家へ帰省し父の軽トラックを借りて、沖縄本島「軽トラの旅」が我が家の恒例となっています。目的は友人訪問と、マンホールふたを撮影することです(笑)今年もいい写真がとれました。みなさんもよい年末年始を過ごせましたでしょうか？まだまだ寒い日が続きますが、今年も元気に楽しく！充実した日々をお過ごしください(^_-)-☆

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第266号をお届けします。

本年もどうぞよろしくお祈りします。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・新年のご挨拶(理事長 江藤 隆)
- ・2/17(金)に新技術現場研修会を開催します！

■機構の動き

- ・今週は、1/12(木)に沖縄県下水道 BCP 作成に関する共同研究 下水道 BCP 図上訓練、技術サロンを開催します

■Tea Break

- ・日々精進(企画部 NF さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・今回のゆいまーるは、日本大学教授の森田先生(元下水道機構研究第一部長)からベトナム報告をお届けします！

■国からの情報

- ・1/6付下水道ホットインフォメーション

—————。oO。

インフォメーション (最新の話です)

。oO。—————

●新年のご挨拶(理事長 江藤 隆)

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、当機構にひとかたならぬご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

新年が、メルマガを愛読していただいている皆様にとりまして、幸多き年となりますよう、また、鳥が大空を目指して羽ばたくように飛躍の年になりますようにお祈りいたしております。

当機構は、公益事業活動の中に「情報の橋渡し」を掲げていますが、その一つがこのメルマガです。今年も、皆様のお役に立てるような下水道界の最新情報や下水道機構の活動状況等をお伝えしていきたいと考えています。また、皆さんからの情報提供も頂き、メルマガの輪を広げていきたいと考えております。よろしく申し上げます。

当機構は、下水道事業の課題解決を通して社会に貢献する公益法人として、これからも事業活動の一層の充実に努めていきたいと考えています。引き続き、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

●2月17日に新技術現場研修会を開催します！

下水道機構では、下水道事業等の施設建設や維持管理等新技術等について、業務の実態把握と意見交換等を目的とした新技術現場研修会を実施しています。

今回の現場研修会は、「品川シーズンテラス」の視察を行います。

品川シーズンテラスは、全国で初めて下水道事業において立体都市計画制度を活用し、芝浦水再生センターの上部空間を利用して整備された業務・商業ビルです。地下には約7万6千m³の雨天時貯留施設が設置され東京湾の水質改善に寄与するほか、下水再生水や下水熱を利用した空調設備など、国内最高水準の環境性能を持った大型複合ビルとなっています。環境に配慮した官民連携による都市づくりの好事例となる品川シーズンテラスを視察し、知見を広げることを目的として現場研修会を行います。

なお、本研修会は東京都下水道局様、東京下水道エネルギー（株）様のご協力を得て開催するものです。

行 事：第65回 新技術現場研修会

場 所：品川シーズンテラス（東京都港区港南1-2-70）

日 時：平成29年2月17日（金）14：30～17：00 受付14：00～

集合場所・時間：東京都芝浦水再生センター（東京都港区港南1-2-28）

14：20 集合

解散場所・時間：品川シーズンテラス 17：00 解散

対象者：下水道機構の出捐団体・賛助会員及び公共団体等の下水道技術者

定 員：50名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

※申込み多数と予想されるため、原則、1機関1～2名とし、先着順に受けさせていただきます。

参加費：無料

※お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/workshop-at-site/workshop-at-site-info>

機構の動き（機構の行事予定です）

- 行 事：沖縄県下水道 BCP 作成に関する共同研究 下水道 BCP 図上訓練
場 所：沖縄産業支援センター大ホール
日 時：平成 29 年 1 月 12 日(木) 13:00~17:00
参加団体：沖縄県、県内 26 自治体
内 容：下水道 BCP 図上訓練、訓練の振り返り、訓練の講評等

- 行 事：第 355 回技術サロン
場 所：機構 8 階 中会議室
日 時：平成 29 年 1 月 12 日(木) 17:00~18:00
ゲスト：国土交通省水管理・国土保全局 下水道部
下水道事業課企画専門官 岩崎宏和 氏
テーマ：「平成 29 年度下水道事業予算等について」
※お申込みはこちら
<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

- 行 事：第 65 回 新技術現場研修会
場 所：品川シーズンテラス（東京都港区港南 1-2-70）
日 時：平成 29 年 2 月 17 日（金）14：30～17：00 受付 14：00～
集合場所・時間：東京都芝浦水再生センター（東京都港区港南 1-2-28）
14：20 集合
解散場所・時間：品川シーズンテラス 17：00 解散
対象者：下水道機構の出捐団体・賛助会員及び公共団体等の下水道技術者
定 員：50 名（定員になり次第締め切らせていただきます。）
※申込み多数と予想されるため、原則、1 機関 1～2 名とし、先着順に受
付けさせていただきます。

参加費：無料

※お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/workshop-at-site/workshop-at-site-info>

- 行 事：平成 28 年度第 2 回下水処理場における総合バイオマス利活用検討委員会
場 所：機構 8 階 特別会議室
日 時：平成 29 年 1 月 27 日(金) 15:00~17:30
案 件：(1)事業化に向けた実現可能性調査（FS）の検討
(2)下水処理場における地域バイオマス利活用事業実施に係るマニュアル
の検討

Tea Break（機構職員の感じるまま）

。○。

●日々精進（企画部 NF さんからの投稿です）

新年あけましておめでとうございます、正月休み明け第一弾の投稿です。

先日、6歳になる我が家の娘が大好きな苺を食べながら、「パパ、イチゴは野菜なんだよ、知ってた？」と言ってきたので、「え～！？」と思いながらもコソコソとインターネットで調べてみると、諸説あるようですが「野菜」が正解でした（ちなみに、行政上の分類では、茎やつるなどの草本性植物を「野菜」、樹木になるものを「果物」として定義しているようです）。また、別の日には、蝶とダンゴムシのお絵描きをしていたので、なんでダンゴムシ…と思いながら覗き込んでみると、その下に「こんちゅう」、「こんちゅうじゃない」と分類を書き足していました。

まだ小学校にもあがっていない子どもに一般常識を教えられて、少なからずショックを受けるとともに、この歳で物事の定義を学ぶ我が子の姿を見て、技術者としてまた一社会人として自分もまだまだ精進していかなければと実感した今日この頃です。

。○。

まる子のゆいまーる （皆様との交流の場です）

。○。

●今回のゆいまーるは、日本大学教授の森田先生（元下水道機構研究第一部長）からベトナム報告をお届けします！森田先生ご投稿ありがとうございました！

→ <http://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2017-1-10>

皆さまからの情報提供をお待ちしております！

提供はこちらまで→

\★/

jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2017.1.6 付 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 岩崎宏和

=====

皆様、年末年始はゆっくりお休みになれましたでしょうか。私は、26日夕方の下水道協会主催の予算説明会の後、27日から休暇を頂こうと思っていたところ、財務省の予算執行調査の関係で、27と28日の両日財務省へ説明に行くことになり、結局暦どおりの休みとなってしまいました。ただ、休みは志賀高原へスキーに行ったり、実家へ行ったりとほぼ家におらずフル活用させていただきました。

仕事始めから3日経ち、そろそろ本格始動という感じになってきました。12日にも予算の説明を下水道機構でさせていただきます。本年もよろしく願いいたします。

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

○内閣官房参与・藤井聡先生執筆『『下水資源』イノベーション：都市に眠る宝の山』について（国土交通省）

○「マンホールサミット埼玉 2017」1月14日に開催！【参加無料】
（下水道広報プラットフォーム）

○GJ Journal Vol.7「関東特集」発刊のお知らせ（GJリンク事務局）

○21世紀水倶楽部研究集会「その後の直投型ディスポーザの普及と新たな動き」
のお知らせ（NP021世紀水倶楽部）

=====

○内閣官房参与・藤井聡先生執筆『『下水資源』イノベーション：都市に眠る宝の山』について（国土交通省）

内閣官房参与の藤井聡先生（京都大学教授）が雑誌『土木施工』に連載中の「インフラ・イノベーション」に、「『下水資源』イノベーション：都市に眠る宝の山」の記事が掲載されました（『土木施工』1月号）。

この連載ですが、藤井先生が、現場への取材を通して、未来への投資、インフラ投資が我が国の国力の回復をもたらすことを、一般の方々向けの読み物にして明らかにしようと、執筆されているものです。

本記事の執筆にあたっては、藤井先生は国交省下水道部や福岡市へ取材・現地視察をしていただいています。

この度先生より、幅広い関係者にご覧いただきたいとお申し出をいただきましたので、是非ご一読ください（下記URL参照）。

なお、本原稿は、出版社（株式会社オフィス・スペース）より、幅広くご活用いただいてよいとのことで、原稿ファイルの共有やHPへの掲載も可、とのご厚意をいただいております。

<http://trans.kuciv.kyoto-u.ac.jp/tba/wp-content/uploads/2016/12/H29.01%20連作インフラ・イノベーション第4回（下水道）.pdf>

○「マンホールサミット埼玉 2017」1月14日に開催！【参加無料】
（下水道広報プラットフォーム）

下水道広報プラットフォーム（GKP）主催の「マンホールサミット埼玉 2017」を1月14日（土）にウエスタ川越（埼玉県川越市）で開催致します。

今回は「流域下水道50周年」を迎えた埼玉県の記念イベントと一体的に行います。

恒例のリレートークやグッズ販売、埼玉県下の市町村で実際に使われているマンホール蓋を集めた特別展示も行います。

なお来場者には、来年4月に発行が予定されている埼玉県流域下水道（8種）および川越市のマンホールカード計9種類を先行配布致します。

埼玉県から「マンホーラー」の輪を拓げるイベントに是非お越しください。

【マンホールサミット埼玉 2017】

日時：平成 29 年 1 月 14 日（土）

10 時 00 分～16 時 00 分（案内開始：9 時 00 分）

※トークイベントは 13 時 30 分～16 時

会場：ウエスタ川越

埼玉県川越市新宿町 1-17-17

主催：下水道広報プラットフォーム（G K P）

共催：埼玉県／（公財）埼玉県下水道公社

後援：川越市／川越市教育委員会

協力：ウエスタ川越 指定管理者 NeCST

詳細はG K Pのサイトをご覧ください

<http://www.gk-p.jp/pdf/mh-summit2017.pdf>

OGJ Journal Vol. 7「関東特集」発刊のお知らせ（GJ リンク事務局）

GJ Journal Vol. 7「関東特集」が発刊されました。

GJ Journal は下水道広報プラットフォーム（GKP）ホームページ内に掲載されておりますので、是非ご覧ください（拡散可）。

<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-journal.html>

<Contests>

・下水道女子が伝える下水道の魅力

私の下水道 ー関東 GJ 編ー

・地域別特集「次世代エコロジー下水道」

～Open the Gate with Maezawa Gesui Danshi～

～Open the Gate with Maezawa Gesui Joshi～

ほか

○21 世紀水倶楽部研究集会「その後の直投型ディスポーザの普及と新たな動き」

のお知らせ（NP021 世紀水倶楽部）

NP021 世紀水倶楽部資源活用下水道部会では、直投型ディスポーザに関する学識経験者、各都市のディスポーザ推進担当者等を講師としてお招きし、研究集会を開催します。直投型ディスポーザに関心のある方々の積極的な参加を期待します。

「その後の直投型ディスポーザの普及と新たな動き」

日時 平成 29 年 2 月 10 日 (金) 13 時 30 分～17 時 15 分

場所 全水道会館 (東京都文京区本郷 1-4-1)

プログラム

挨拶 NP021 世紀水倶楽部理事長 亀田泰武

「ディスポーザを取り巻く取り巻く最近の話題」

日本大学生産工学部土木工学科教授 森田 弘昭氏

「公共下水道へのディスポーザ導入の経緯について」

沼田町建設課課長 中野 栄治氏

「秦野市における公共下水道へのディスポーザ導入について」

秦野市伊勢原市環境衛生組合施設課課長 栗原 一彰氏

「おむつ×ディスポーザ×下水道」

明治大学理工学部建築学科専任教授

(下水道 LIFE えんじん研究会会長) 園田 真理子氏

日本下水道事業団事業統括部計画課長 阿部 千雅氏

全体討論 コーディネータ NP021 世紀水倶楽部理事 栗原秀人

参加費 2,000 円 (会員、大学・公共団体等無料)

詳細及び申込み方法 21 世紀水倶楽部 HP より

<http://www.21water.jp/j-sched.htm#1>

=====

【参考情報】

◆下諏訪町の「駅前広場」 4 月から利用開始 <1/4 長野日報>

<http://www.nagano-np.co.jp/articles/12057>

◆中川運河、浄化作戦 名古屋市、上流から再生水で改善 <1/3 中日新聞>

<http://www.chunichi.co.jp/s/article/2017010390095821.html>

◆汚水処理、緩和運転広がる 瀬戸内海の貧栄養化対策 <1/5 中国新聞>

<http://www.chugoku->

[np.co.jp/local/news/article.php?comment_id=309353&comment_sub_id=0&category_id=110](http://www.np.co.jp/local/news/article.php?comment_id=309353&comment_sub_id=0&category_id=110)

◆マンホール蓋のカード 宗像が仲間入り <12/29 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/local/fukuoka/news/20161229-0YTNT50107.html>

◆ガンジス川で洗濯してもきれいにならない？役人もあきらめた下水の垂れ流し

<12/25 ニフティニュース>

<https://news.nifty.com/article/world/worldall/12177-120612/>

◆南海トラフ避難者用トイレ 1 週間後 4 5 3 0 基必要 <12/23 徳島新聞>

http://www.topics.or.jp/localNews/news/2016/12/2016_14824550241758.html

◆下水汚泥を石炭火力の混焼燃料に、年間 4900 トンの CO2 削減効果 <12/22 スマート

トジャパン>

<http://www.itmedia.co.jp/smartjapan/articles/1612/22/news037.html>

◆海水と下水で CO2 フリー水素を製造、福岡市で実証開始 <12/12 スマートジャパン>

<http://www.itmedia.co.jp/smartjapan/articles/1612/12/news054.html>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20161031/>
